

◆ニックネーム・グループ名（人数）

キキ （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

地球温暖化を防止するために

活動の動機

地球温暖化が進むと気温上昇や地球に住む動植物に悪影響が及んでいることを知り少しでも地球温暖化防止の活動に貢献したいと思い13番のマークを選びました。



取組・活動 実施日

令和3年8月5日から令和3年8月7日

ゴール

13 14 15

解決したい地域の課題

地球温暖化が進む原因である気温上昇に関係しているヒートアイランド現象、温室効果ガスの排出などを防ぐ活動を行っていきたいです。

目指す将来の姿

地球温暖化が進んで起こっている気温上昇や動植物などの生態系への悪影響を防ぎ、動植物が住みやすい世界になったら良いと思います。また、一人一人が地球温暖化について関心を持ち、地球温暖化対策を行う世界になってほしいです。

活動の内容

地球温暖化の気温上昇に関係しているヒートアイランド現象を緩和するために家のベランダに植物を植えて窓からの日光を防ぎ室内の温度を下げることや大量の水を使わないように米を洗った水を捨てるのではなく植物にその水を与えるなど大量の水を使わないように心がける。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

白身魚（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

お風呂の水を再利用

活動の動機

汚れた水を廃棄することによって環境が壊されているのでそれを少しでも減らすため



取組・活動実施日

令和3年8月5日から令和3年8月6日

ゴール

14

解決したい地域の課題

川や海の水が昔よりも汚れているので、廃棄する水を少しでも減らす

目指す将来の姿

川や海が昔のように綺麗になり、水に住む生き物たちに影響がなく暮らせるような水にする

活動の内容

生活用水に着目し、お風呂で使った水を自分の家にある紅葉にあげる

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ななな （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 環境に良い事を

活動の動機 私はレジ袋の有料化をきっかけに、手作りのトートバッグを作りたいと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月14日

ゴール

13 14 15

解決したい地域の課題

レジ袋が有料化されても自分のバックを持って行かずにお店で買っている人を見かけるのでそういう人たちを少しでも減らしたいと思いました。

目指す将来の姿

プラスチックごみによる海洋汚染問題を無くして少しでも住みやすい環境にしたいですし、地球に優しい取り組みができるようにしたいと思いました。

活動の内容

自分が着なくなっていらなくなった服の布を使ってトートバッグを作りました。新しく布を買うのではなく、着なくなっていらなくなった服の布を再利用する事ができて環境にもいいと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ひーちゃん、まーちゃん（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

表浜の海岸を自然豊かに

活動の動機

私の家の近く表浜海岸があり、季節関係なく海に遊びに行ったりします。その時に、海でバーベキュー、花火をしてゴミをそのままにしている方が多いのでゴミを捨てるのを無くしていきたいです。



取組・活動実施日

令和3年8月1日から令和3年8月10日

ゴール

12 14 15

解決したい地域の課題

ゴミが海によって流されてきてしまうので日本全体でゴミを捨てるのを無くしていきたいです。アカウミガメが安心して産卵できるような砂浜にしていきたいです。

目指す将来の姿

きれいな浜になることや海の生き物とも交流できたりする海岸。地域の方たちだけでなく多くの方に表浜海岸はきれいな所と思ってもらえる事。ウミガメが安心してたくさんの赤ちゃんを産めるようになること。

活動の内容

まず初めに浜に危険なものがないか調べる。できるなら自分で掃除する。こまめにボランティアの方達が掃除をしてくださっているのでそれを一緒にやった。各自でゴミを持って帰ってもらうために表示版を貼ってみた。夏休みなので海岸でバーベキューや花火をしている方が多かったり食べ残しもあったので食品ロスにも繋がって来るなと思ったので表示版にも注意を書きました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

モノ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海の環境の現状

活動の動機

SkyというゲームでEarth Day(自然の日々)があるのを知り、そこで海の環境の現状を知り、少しでも力になればと思い14番の『海の豊かさを守ろう』にした。



取組・活動実施日

令和3年7月23日から令和3年8月8日

ゴール

14

解決したい地域の課題

プラスチックを海に捨てるとプラスチックは海を汚しながらマイクロプラスチックに分解をし、魚がそれを摂取すると食物連鎖に入り込みそれを人間が食べている。実際には人間がプラスチックを食べてしまっている。

目指す将来の姿

私は、海岸に落ちているプラスチックを減らせば、人間がプラスチックを食べずに済み、海にいる生き物も海の豊かさを守ることができ14番の海の豊かさを守ろうを達成することが出来る。

活動の内容

豊橋市にある伊古部海岸に行きゴミを拾う活動と、皿に残っている汚れを拭き取り海に汚れを残さないという活動をした。1日目にゴミを拾いに行った時、ビニールやプラスチックの破片が多くあった。新品の口ウソクや、サンダルが捨ててあった。2日目は、プラスチックはもちろん、その中でもペットボトルが多くあった。中には飲み物が入っている状態のものも多くあった。3日目は、台風で行けなかったため汚れを拭き取る活動を中心に

◆ニックネーム・グループ名（人数）

なはち（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 母の夕食作りサポートプロジェクト

活動の動機 この夏休み中に学校で学んだことを活かして、何か出来ることはないかと考え、母の夕食作りをサポートしようと思った。

取組・活動実施日

令和3年8月2日から令和3年8月8日

ゴール

2 14 15



解決したい地域の課題

料理を作っていく中で廃棄を減らすなどの工夫をすることで食品ロスを削減する。

目指す将来の姿

毎日忙しいのは母も同じなので、ごはんを作ることの負担を少しでも軽くしてあげられたらいいなと思います。私自身も将来のために料理を少しずつ覚えていけたらいいなと思います。作る時になるべく廃棄が出ないような切り方などを工夫して、少しでもゴミを減らしていければいいと思います。

活動の内容

まず1週間分の夕食の献立を考える。家族の食の好みを踏まえて、栄養バランスやメインと副菜のバランスを考えて計画を立てる。献立が決まったら、母と一緒に必要な食材を買いに行く。母が夕食の準備をしているのと並行して私も担当の食材の下ごしらえをする。母に見てもらいながら私が作り、盛り付けるお皿や盛り付け方を考えながら配膳する。配膳したら記録として写真を撮る。どれだけゴミが出たかも記録する。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

玲奈（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

リサイクル活動に取り組む

活動の動機

ごみ捨ての手伝いをした時、自分が捨てていたごみを見ると、リサイクル出来るごみも燃えるごみに入れていたことに気づきました。それをきっかけに、リサイクル出来るごみは分別しようと思いこの活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年7月30から令和3年8月16日

ゴール

14 15 11

解決したい地域の課題

私のように、分別出来るごみや、リサイクル出来るごみを、そのまま燃えるごみなどに入れてしまっている人もいますので、燃えるごみを減らし、雑がみに出来るようにしたいです。

目指す将来の姿

私は、資源ごみのリサイクル活動を実施することで、15番陸の豊かさも守ろうを達成することができると考えました。リサイクル活動を行うことで、自分自身もごみの分別やリサイクルについて知ることが出来ると同時に、燃えるごみを減らすことができると思いました。

活動の内容

お菓子の箱やティッシュの箱、トイレトペーパーの芯などの、いらぬ雑がみは雑がみ分別袋や紙袋の中に入れて取っておく。袋に入れる前に、お菓子の箱は、トレーなどがある場合はトレーを燃えるごみに出し、ティッシュ箱はビニールを剥がして、プラスチックごみにだすなどの、資源ごみ、リサイクルに分別をする。分別出来るごみを事前に調べておく。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

まひ （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ペットボトルリメイク

活動の動機

私は海が汚れているのは、プラスチックなどのゴミが原因だと知り、少しでもプラスチックのゴミを減らそうと思い、この活動をしました。



取組・活動 実施日

令和3年8月14日

ゴール

14

解決したい地域の課題

私が解決したい地域の課題は、みんながゴミを減らす意識を高めることです。

目指す将来の姿

一人一人がゴミを減らす意識を高めることでこれから先の地球環境は守られると思います。

活動の内容

1つ目は、電球にしました。ペットボトルをきり、真ん中に電球を入れました。2つ目は、置き物を作りました。ペットボトルの中に造花を入れました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

マユノ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海を守ろう！

活動の動機

テレビ等で、海洋プラスチックゴミの影響で海の生き物が傷つけられたり死んだりしているとみました。これを見てこういうことがなくなって欲しいと思いこの活動をやろうと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月12日から令和3年8月15日

ゴール

14

解決したい地域の課題

人が陸で捨てたゴミが海に流れていくからそれを無くすためにゴミのポイ捨てをする人がいなくなる必要がある。でも登下校中などに見てみるとゴミがよく落ちている。これを解決したい。

目指す将来の姿

プラスチックの生産量を減らし、3Rを行い、ゴミのポイ捨て、漏洩、投棄などをなくし、ごみの影響でうちの生き物が傷つけられたり死んだりすることがなくなって、綺麗な海で安心して暮らせるようになった海をめざしたい

活動の内容

海洋プラスチックゴミは、人が陸で捨てたゴミが海に流れたり、洗顔料や歯磨き粉等に含まれているスクラブに利用されているマイクロビーズ等が排水溝を通じて海に流れ出たりして海に行っている。このゴミを減らすために、マイバックを使用する、紙のパッケージの製品を買う、ゴミのポイ捨てをしない、ゴミの分別をする、3Rを行う、などをやっていく。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

いちごみるく（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

着なくなった服をリメイクしてエコバックに

活動の動機

レジ袋の有料化により、エコバックを使う機会が多くなり着なくなった服を利用してプラスチックの過剰な使用の抑制をするため。



取組・活動実施日

令和3年8月9日から令和3年8月15日

ゴール

14 12

解決したい地域の課題

世界でも問題になっているプラスチックによる海の環境破壊を守るため、年間800トンも海に流出してしまっているプラスチックを減らし、海の生き物達を守ること。ごみを減らして資源を有効に活用すること。

目指す将来の姿

持続可能な開発のために海洋、海洋資源を保全し、持続可能な形で利用すること。陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止、回復および生物多様性の損失を阻止すること。そしてなにかに活用できそうな物は捨てずに活用すること。

活動の内容

まず着なくなった服の中から、エコバックに適している生地を選びました。選んだ生地は伸縮性があつた丈夫な生地を選びました。そして機能性を高めるためにポケットを作りたかったので、ここでも着なくなったポケット付きのデニムのジーンズのポケット部分を切り取り、エコバックに縫い合わせました。デザイン性も高めたかったので底の部分をヒラヒラにしてみました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

さえ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

風呂敷、スカーフをエコバックにしよう

活動の動機

日本ではレジ袋が有料化されてエコバックを使う人が増えた。そのため、そのエコバックを家で使われていない風呂敷やスカーフで代用できないかと考えたから。



取組・活動実施日

令和3年8月15日

ゴール

12 14

解決したい地域の課題

スーパーなどでレジ袋を使うこと。

目指す将来の姿

プラスチックゴミの削減により、海の豊かさを保てる世界。

活動の内容

家で使われていない風呂敷、スカーフを、折ったり、結んだりして袋状にすることでエコバックを作る。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ばんだ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 捨てるものをリメイクしよう！**活動の動機**

私は、着なくなった服やペットボトルを何か役に立つものに変えられないかと考えました。家にあるもので簡単にできるものを作ろうとおもいました。

**取組・活動 実施日**

令和3年8月16日から令和3年8月29日

ゴール

11 12 14

解決したい地域の課題

使えなくなったものをすぐにゴミとして出すのではなく、積極的にリメイクをして資源を大切に使える地域にしたいです。そうすればゴミの量も少し減るとおもいました。

目指す将来の姿

家庭の中でいらないものが出て、これは何かにリメイクできないかと考えて、家庭の中でリサイクルができれば良いと思いました。また、1つのものが生まれ変われば新しいものを買う必要も減ると思うので、そうしたエコな社会になって欲しいです。

活動の内容

着なくなった服やいらない布をコースター、ペットボトルを傘立て、ペットボトルのキャップをマグネットとスマホスタンドにリメイクしました。傘立ては、ペットボトルの底を切り抜いて切り口をテープで補強して作りました。傘から垂れた水がペットボトルに溜まり、キャップを開けると水が出るので衛生面においても綺麗に保てると思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

愛知県立豊丘高等学校（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食品ロスを減らして、つかう責任をとろう

活動の動機

私は、学校の家庭科の授業でSDGsについて学習したのち、食品ロスに興味を持ったので、この活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年8月18日から令和3年8月26日

ゴール

12 14

解決したい地域の課題

私はこの活動を通して、少しでも食品ロスを減らし、なおかつゴミを減らしたいと思っています。なので、ゴミを減らすことが地域の課題だと思います。

目指す将来の姿

私がこの活動を通して目指す将来の姿は、食品ロスが少ない未来と、ゴミが少ない未来です。食品ロスを減らすことは、ゴミを減らすことにもつながると思います。普段捨ててしまいがちな、食材の一部も使って料理をすることで、この2つの課題を解決できると思います。

活動の内容

食品ロスを減らすということで、私はにんじんとごぼうのきんぴらを作りました。にんじんとごぼうは、2つとも皮をむかずに皮も一緒に食べることを意識しました。これを行うことで、にんじんからはへたの部分だけ、ごぼうからは、ひとつもロスが生まれませんでした。また、ロスが生まれないので、家庭からのゴミを減らすことにも、つながったと思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ユヅキ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 家族で始めるSDGs

活動の動機

SDGsを知らない生活を送っていたので、今回学ぶことにより、家族と一緒に少しでも多くのことにチャレンジしたいと思いました。あと、家事が母に集中しているので分担して行うきっかけにしようと思いました。



取組・活動実施日

令和3年8月14日

ゴール

5 12 14

解決したい地域の課題

私の近くの公園の草むらによくゴミが引っかかっています。たまに掃除をしますが、いつのまにか増えています。たくさんの人が使う公園なので、ゴミを捨てないでほしいし、ゴミ拾いを住民で協力してやってほしいです。

目指す将来の姿

今回の活動を意識して過ごす事によって、ゴミが削減できたり、環境に負担をかけない生活を身につけたり、家事を分担することで、健康的な生活や節約、母も家事が楽になるなど、家族のためにも、環境のためにもなるようにしたい。

活動の内容

ジェンダー平等を実現するために、いつもは母に家事を任せきりだったけど、家事を分担して行う。例えば、私は洗い物、弟は洗濯物などをして、母の負担を軽くする。つくる責任つかう責任は、自分が飲み終わったペットボトルはすぐ洗い、ラベルをはがす。他にも、牛乳の飲み終わったパックやアイスの箱も開いてリサイクルにだす。そういう意識を日常生活でしていこうと思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

Risa （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 使いふるしたタオルの再利用

活動の動機

私の家ではつかいふるしたタオルをいつもそのまま捨ててしまうので、それを再利用することができるのではないかと思いこのプロジェクトをやろうと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月25日

ゴール

12 14

解決したい地域の課題

まだ使えるものをすぐに捨ててしまったり、もったいない使い方をして捨ててしまっている人がいると思うのでそれを解決したい。

目指す将来の姿

どんなものでもすぐに捨てないで、他の利用方法を考えられるようにすること。もったいない使い方をしないで最後の最後まで無駄なく使えるようにすること。再利用だけでなくその先のことも考えられるようにすること。

活動の内容

使いふるしたタオルをミシンで縫って雑きんにした。他のタオルは使う場所や使い方によって大きさを変えたりする。料理をした時に出る油を水に流す前に雑きんでしっかり拭き取ってからフライパンなどを洗う。コンロなどの周りにこびりついた焦げなどを雑きんでそうじをする。雑きんは破れるくらいまで使う。最後の最後まで使うことが出来たら捨てる。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 家の中で出来るSDGS

活動の動機

コロナ禍ということもあり、家庭の中で出来るSDGSは何かと考えました。普段の生活の中で電気や水道でゴミについて改めて考え直したいと思ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年8月29日

ゴール

7 12 14

解決したい地域の課題

ゴミの分別、水道と電気の節約

目指す将来の姿

電気、水道、紙などの資源は永遠にあるものではないと心がけて、日頃から、節電や節水、リサイクルに取り組み、少しでもエネルギーなどが将来的に接続できるようにしたいです。

活動の内容

電気はこまめに消したり、エアコンの設定温度を適切な温度にしたり、電球はLED電球に変えました。室外機カバーも付けました。水道は石鹸を泡立てている間や歯磨きをしている時に水を出しっぱなしにしないようにしました。ゴミは、自分が関わりやすいゴミを中心に分別した。ペットボトルキャップは集めているスーパーへ、雑紙は、リサイクルヤードに持って行きました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

名無し（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 安全な水の大切さ

活動の動機

最近よく福島第一原発での処理水の問題をよく聞くようになったそこで安全な水がどれほど大切なものなのかを色々な人達に知って欲しいと思ったから。



取組・活動実施日

令和3年8月19日から令和3年8月22日

ゴール

6 14 10

解決したい地域の課題

最近では豊かな暮らしが当たり前になってきていて普段使っているものへのありがたみが薄れてきていると思った。とくに安全な水の大切さにもっと気づいて貰いたい

目指す将来の姿

全ての世界の人達が安全な水を使えるようになること。
私たちが今使っている安全な水がどんな人にも使えるようになって欲しい。
そしてそんな安全な水を無駄に使わないように色々な人が気おつけて使い方を工夫できるようになったそんな世界にしたい。

活動の内容

まずは水のろ過実験を行う。ろ過実験に使った時間を元にまずは綺麗で私たちが使っているような水を作るのにどれだけの時間とお金が必要なのかを知ってほしい。
その後福島第一原発での処理水の問題について取り上げることで1度汚れてしまった水を同じように綺麗にすることの大変さをもう一度理解してほしい。
その後水を節約の方法を調べたり考えたりして安全な水を正しく使えるようにする。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ゆたか（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 川掃除

活動の動機

川が汚れることで、川に住んでいる生き物だけでなく人間にも悪い影響を及ぼすことを知って自分も何か出来ないかと考えたからです。



取組・活動実施日

令和3年7月25日

ゴール

11 14

解決したい地域の課題

川の汚れで、綺麗な川に住む魚が死んでしまったり、人間にも悪い影響を及ぼす問題。

目指す将来の姿

人間と川に住んでいる生き物が住みやすい環境を作ること。

活動の内容

川の周りに落ちているゴミを拾う。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ほたるいか（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海のゴミを減らそう

活動の動機

私は祖母の家の近くの海を散歩していた時、浜辺にたくさんのゴミが落ちていたのを見て、もっと歩いていて気持ちの良い海にしたいと思いこの活動を始めました。



取組・活動実施日

令和3年8月10日から令和3年8月16日

ゴール

14 12 11

解決したい地域の課題

観光客によるゴミのポイ捨てを抑えること。また、釣り人による網などのゴミが出るのを出来るだけ抑えること。

目指す将来の姿

人によるゴミのポイ捨てを減らしていき、きれいな海を取り戻すことで、海の環境を守り、生き物も人も暮らしやすい環境をつくる。そうすることで、歩いていて気持ちの良い海の状態を保ち、最終的にSDGsの中でも、特に、14番の「海の豊かさを守ろう」を達成することを目指す。

活動の内容

今年は雨が多かったので、雨の降っていない時に活動を行いました。浜辺を歩きながら様々なゴミを集めて調べると、アルミ缶やビニールなど沢山のゴミがありました。そして、その多くは観光客や釣り人などが捨てていると思われることに気づきました。その対策として、ゴミ箱の設置数を増やすこと、定期的にボランティアを集め積極的に清掃活動を行うこと、そして何より個々がゴミを適切に処理していくことが大切だと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ありエル（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル Tシャツでエコ！

活動の動機

廃棄する予定だった小さい頃の服があり、なにかに利用したかったことが一番の理由です。また最近ではエコバッグの需要が高まりエコバッグが必要な場面が多くなったのも理由の一つです。



取組・活動実施日

令和3年8月10日から令和3年8月15日

ゴール

12 7 14

解決したい地域の課題

食品ロスが多いことやビニールやプラスチックゴミが多いこと

目指す将来の姿

ゴミが少なく綺麗な町を目指したいです。ビニール袋を使っている人を無くし、全ての人がエコバッグを持ち歩くようになって欲しいです。

活動の内容

服からのリメイクが初めてだったため、少し戸惑うことが多かったですが、とても簡単に作ることが出来ました。服なので元から縫われているところが多かったりして仕上がりもとても綺麗にすることが出来ました。服の袖の部分は持ち手に使用したり、裏地には別の要らなくなった服を使うなど、一切無駄を無くエコバッグ制作をしました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

otter （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル プラスチック削減について

活動の動機

2020年7月からレジ袋の有料化が始まるなど、今世界ではプラスチック削減を目標に動き出していて、プラスチック削減はとても身近なもので今の自分が1番挑戦しやすいと感じたのでやってみようと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月14日から令和3年8月21日

ゴール

7 13 14

解決したい地域の課題

2020年7月からレジ袋の有料化が始まっているにも関わらず、レジ袋を購入する人がまだまだ沢山いるということと、マイボトルを使わず、ペットボトルを使用する人が多いということ

目指す将来の姿

エコバッグやマイボトルを使用することが当たり前の世の中になり、プラスチック削減が進むことで環境汚染の改善やプラスチックを燃やすことで出てるCO2を減らせるようにしたい。短期間使うだけでなく、長期間使い続けることによって少しでも多くプラスチック削減できるようにする。

活動の内容

1週間エコバッグとマイボトルを使うようにする。エコバッグは買い物をする時に必ず持って行くようにする。マイボトルは部活で学校へ行く時に中にお茶を入れて持って行くようにする。マイボトルは、その日の気温や天気によって大きさを変えるようにすることで途中でお茶が無くなることを防ぐ。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

夏休み課題として出すのかこれ 君 （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海を守るために

活動の動機 ニュースで海や川のごみ問題を見て、何か自分の身のまわりで改善できる場所は無いかと探した結果、川のごみ拾いができると思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月30日

ゴール

14

解決したい地域の課題

近所に毎回川にごみをポイ捨てしている人がいるので、そのようなことが無いようになれば良いと思います。

目指す将来の姿

ゴミを川や海にポイ捨てしている人はそれが流れて海や川の生物を害していることを意識していないと思うので、ゴミはゴミ箱に捨てるという当たり前のことができるようになればゴミも減ると思います。

活動の内容

今回掃除をした場所ははしの下にあるブロックの所です。落ちていたゴミの中で一番多かったのは、ビニール袋でした。中身が入っていてとても臭いものや、昔からそこに溜まっていてボロボロになったビニール袋があり、破片が下流に流れてしまっていました。また、タバコの吸殻もとても多く落ちていました。タバコは有毒なので、ちゃんとゴミ箱に捨てる事が必要だと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

18f18m22n01a10t (1 人)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

生態系の保全

活動の動機

外来種による日本の在来種の絶滅及び減少を止め、日本元来あるべきの豊かな自然があった頃に戻すため。



取組・活動 実施日

令和3年8月30日から令和3年8月31日

ゴール

14 13 15

解決したい地域の課題

減少傾向にある在来種を保護すること。外来種をできるだけ多く駆除する(締めて持ち帰る)こと。

目指す将来の姿

日本元来の豊かな環境にもどり、食物連鎖が崩れることがない自然な環境。後はヒアリやセアカゴケグモのケースであったように貿易船に何も乗っていないことを確認してから出発することを心掛けてほしい。

活動の内容

豊橋市の向山公園にある大池に赴き、そこで1時間弱タモを用いて漁りました。その結果テナガエビ10数匹、ブルーギル2匹の稚魚を含め3匹の存在を確認。ブルーギルは締めるためにハサミの必要がありましたが、僕はそれを持ち合わせていなかったため返すことにしました。テナガエビは飼育用と餌用とで持ち帰ることにしました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

エコ洗剤で環境に優しい毎日を！

活動の動機

毎日の生活の中で地球環境を守るために何が出来るかを考えたときに、毎日使う洗剤を環境に配慮した洗剤にすることで少しは環境に優しい生活が出来るのかなと思った。



取組・活動 実施日

令和3年8月20日から8月29日

ゴール

12 14 15

解決したい地域の課題

海洋汚染や森林破壊などの環境問題にもつながる洗剤の使いすぎや、容器などのプラスチックごみの削減を解決したい。

目指す将来の姿

海の生き物や森の生き物など全ての生き物が安心して生きていけるような環境になってほしい。また、人間が地球環境を破壊するのではなく、人間が地球を守り、より良い環境を作っている将来にならなければいけないと思った。

活動の内容

食器用洗剤と洗濯用洗剤の2種類の洗剤を作った。食器用洗剤は、ローズマリー、石鹼素地、水の3つの材料を加熱して作った。洗濯用洗剤は、石鹼、重曹、塩の3つの材料を使った。石鹼は細かく削り、重曹の半分をオープンで加熱し、洗濯ソーダにした後で、全ての材料を混ぜて作った。そして、作った食器用洗剤と洗濯用洗剤を実際に1週間くらい使って、使い具合を確かめた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

SDGsに貢献しよう（3人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 川の清掃をしようin朝倉川

活動の動機

この世の中で問題となっている環境汚染についてテレビで鑑賞し、海の生き物に危害が加わる場所が海、川だと思ったので海に繋がる川の清掃をしようと思った。



取組・活動実施日

令和3年8月22日から令和3年8月29日

ゴール

14

解決したい地域の課題

海のごみを減らすということは難しいので海に繋がる川のごみを減らすことで自然と海のごみも減らさうと思うので川のごみを減らすべきだと思う。

目指す将来の姿

自分達が大人になるときは、海や川などにポイ捨てをしないなどといった行為を1人でも少なくできるように宣伝などをして減らしていきたいというのを目標にしていきたい。また、難しいことを言うようですがこの世の中からポイ捨てを完全になせるような世の中にしていきたい。

活動の内容

事前に朝倉川に行き、場所やゴミの量の状況を調査してから取り組んだ。半日をかけて朝倉川の色々な場所でゴミを集めるようにした。そして集めたゴミはグループの人達で分別（燃えるゴミ、プラスチック、こわすゴミの3種類）をして、責任を持って処分する。また、その場にいた人達にもポイ捨て、分別の宣伝をしていくようにした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

愛知県立豊丘高校（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 家にあるもので再利用

活動の動機

海が人間が出すゴミによって汚れてしまっていて、自分たちにとって身近な事だし、関わりが深い問題だから。それに、目に見える問題なので危機感を持って考えることができると思ったから。



取組・活動実施日

令和3年8月21日

ゴール

14 12 13

解決したい地域の課題

海に流れてしまっているゴミを、少しでも減らしたいということ、家にあるものを再利用して、生活が豊かになってほしい。

目指す将来の姿

海のゴミを減らして、海に住む生態系への影響がなく、魚など海の生物を食べている人間にも、安心して生活ができるようになる。

活動の内容

普段捨ててしまうペットボトルと、使わずに余っている人も多い保冷剤などを使って、芳香剤を作り、重曹と水を使って消臭スプレーを作りました。ペットボトルは、底を切り取って容器として利用し、保冷剤や重曹には消臭効果があるので、普段の生活で役に立つと思います。家にあるもので短い時間でできるので取り組みやすいと思います。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

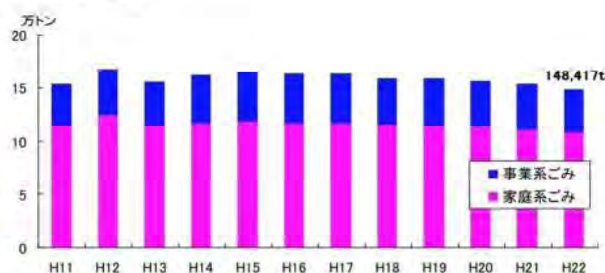
ごみを考える…比較を通しての考察…

活動の動機

私は、テレビで見たスラムの様子をキッカケに自分の「身近」な所で「ゴミ」に関係することに対してなにか行動できることはないかと思いこの活動を選びました。

○豊橋市のごみの現状

① ごみの排出量



取組・活動実施日

令和3年8月8日から令和3年8月30日

ゴール

14 15

解決したい地域の課題

豊橋市は、ゴミの排出量がかなり減ってきているが依然として全国平均には、届いていないことから少消費に市民が積極的になる必要があるのではないかと感じている。

目指す将来の姿

私は、まず自宅のごみ排出量などの状況を把握し、またそれらは一般的に見てどのような位置であるかを知り評価することでSDGsの自身のテーマにつながるような未来。

活動の内容

まず、家のゴミがどのように排出されているのかを調べることにした。更にそこでゴミがどのような種類のものなのかを考えそこで割合を作った。大きな指標として豊橋市の平均的な生活ゴミ排出量と比較して家庭の状況を評価した。活動の結果から指標との差がどれくらいなのかを考えまたそれらはSDGsのテーマに繋がるのかを考察した。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 川を知る

活動の動機

生活に深く関わっている近所の朝倉川や豊川が本当が本当にキレイなのが気になり調べようと思った。またどんな魚がどのような状態にいるかも気になった。



取組・活動実施日

令和3年8月10日から令和3年8月11日

ゴール

14

解決したい地域の課題

ゴミゼロ発祥の地と謳われながらも川や岸にはゴミが捨てられているという現状である。一人一人が川の重要性を知るべきだ。

目指す将来の姿

上流、下流共に水質が綺麗な状態に保たれ、魚などの川の生物と人間とが共存できる社会を目指す。あわよくば川や岸にゴミがなく、ゴミ拾いなどのボランティア活動が日常的に行われている社会が形成されていればより良いと思う。

活動の内容

上流から下流にかけての6ヶ所の地点の水質を調査。また水質はCOD値で判断するものとする。CODとは水中にある物質や有機物が酸化剤によって酸化される時に消費される酸素量を示す。COD値が高いと汚れていると判断。1ヶ所目は比較的綺麗で、2から5ヶ所目の地点はふつうで、6ヶ所目は比較的綺麗というような結果になった。またいずれの箇所でも魚などの生物がくらしていた。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

海を守りた

活動の動機

環境問題についてテレビで見て、特に海洋プラスチックの問題について興味を持ったからです



取組・活動実施日

令和3年8月21日

ゴール

14

解決したい地域の課題

海洋プラスチックにより海の生物たちの生態系に被害が出ているのでそれをどうにかしたい

目指す将来の姿

海のごみを減らすためにまずごみの排出を減らす。プラスチックなどの3Rを意識する。これらの2つを意識することで海の生態系を守る

活動の内容

まず、プラスチックごみが海に与える影響について調べました。海のごみは世界の年間で800万トンで2050年には魚の量を超えたと予想されています。これらのごみが水中に溶け込んだらすることによって生物の体を傷つけたり弱らせたりしてしまいます。次に自分たちができることについて考えました。ごみの排出を減らすためにエコバッグや水筒を使用することにしました。これらによってごみの排出を抑え環境を守りました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

板坂芽依（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 公園・川をきれいに

活動の動機

公園の近くを通ったとき、ゴミが落ちてたからです。ポイ捨ても危ないし、綺麗じゃないと誰も近づかなくなると思ったからです。



取組・活動実施日

令和3年8月28日

ゴール

14 15

解決したい地域の課題

ポイ捨て減少と草が多い公園があること

目指す将来の姿

みんながポイ捨てしないようにする
ゴミが落ちてない公園や川がある

活動の内容

私は公園のゴミ拾いをしました。柳生川と岩田運動公園と弥生公園を掃除しました。柳生川では、川のほとりのゴミ拾いをしました。岩田運動公園では、茂みの中や水神池の周りのゴミ拾いをしました。弥生公園では、ベンチの周りがすごく汚かったので、ゴミ拾いをしました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

自然の現状調べ

活動の動機

梅田川や豊川を見ると、たいてい水が濁っている。上流と比較して、なぜこんなにも濁ってしまったのかを調査し、できる限り解決へと向かいたいと思ったからです。



取組・活動実施日

令和3年8月18日

ゴール

14 15

解決したい地域の課題

豊川や梅田川などに排水などを出すことや、外来種などを逃してしまうことによる在来種の絶滅などを防ぎたい。

目指す将来の姿

豊川や梅田川などの上流や下流をなるべく同じようにし、それを保つことができるようにする。それにより少ない水資源を有効活用できるようになり、暮らしが豊かになる。川の水がきれいになるということは海もきれいになる。魚や海にいる生き物との共存を目指す。

活動の内容

天龍奥三河指定公園まで電車で行き、そこに流れている豊川の源流の水をみてカメラに収め、下流と比較する。
水が湧き出ているところ、流れているところを撮影する。
源流はとてもきれいで、離れていても底が確認できた。
下流は濁っていて、底が浅いところでも底は見ることができなかった。
終わってから、触ったり、インターネットなどでもっと詳しく調べれば良かったと思った。